

感染研市民セミナー(第31回)

「暮らしに役立つ病気の知識」

インフルエンザに関する最近の話題 ワクチンの効果と中国のH7N9鳥インフルエンザについて

国立感染症研究所(村山庁舎)では、毎日を健康に明るく過ごすための情報を、分かりやすく提供する市民公開セミナー「暮らしに役立つ病気の知識」をシリーズで開催しています。

インフルエンザワクチンの効果については様々な疑問が聞かれます。現行ワクチンの有効性と問題点、解決方法について、最近の研究成果を紹介します。また、今年2～5月に中国東部の上海、南京、杭州などで、高齢者を中心に135名がH7N9型鳥インフルエンザウイルスに感染し、45名が死亡しました。このウイルスはヒトに感染しやすく変化しています。10月にも新たな患者2名が出て、日本への侵入や新型インフルエンザの発生が心配されています。H7N9インフルエンザに関する最新情報についても話します。

皆さま、お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

講師: 田代 真人 (インフルエンザウイルス研究センター長)
(質問コーナーもあります。)

日時: 平成25年12月7日(土)
10:00～11:15(受付は9時半より)

場所: 国立感染症研究所 村山庁舎
参加費: 無料 (申し込み不要)

お問い合わせ
東京都武蔵村山市学園4丁目7番1号
国立感染症研究所村山庁舎
TEL: 042-561-0771
FAX: 042-565-3315

